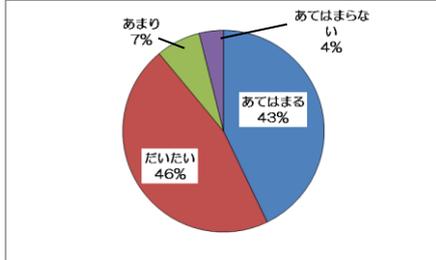




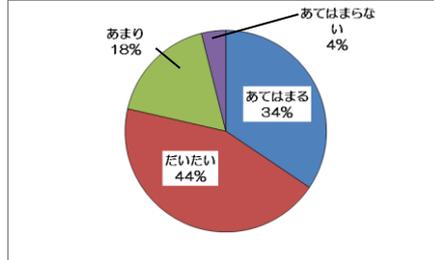
継続は力ない

『歯と口の健康』について、3年間取り組んできました。その結果を1月下旬に児童と保護者に向けて実施したアンケートで振り返ることにします。

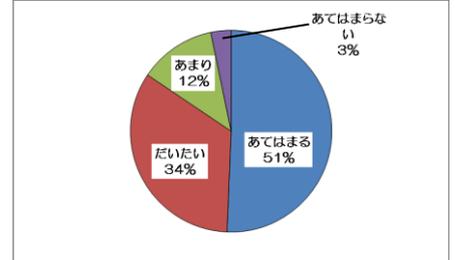
(1) 食後の歯みがきができるようになったか？



(2) 歯みがきに時間をかけるようになったか？



(3) 自分の歯にあったみがき方をするようになったか？



<児童>

- ・ 一日三回みがくようになった。
- ・ 奥歯をきちんとみがけるようになった。
- ・ 歯並びが悪いので、みがき方に気をつけるようになった。
- ・ 歯みがきチェックシートのめあてをきちんとやり、少しずつ歯がきれいになってきた。
- ・ 染め出しで、“A” がついたので、このみがき方を続けていけばよいと思った。
- ・ マウスウォッシュ、歯間ブラシなどを使って、歯をきれいにしている。
- ・ 鏡を使って、みがき残しがないようにみがいている。
- ・ 歯ブラシをたてにしてみがくことを知った。
- ・ 音楽で歯をみがく順番を知った。



<保護者>

- ・ 学校でみがき方が上手と言われ、よくみがくようになった。
- ・ 朝、昼、晩と歯をみがくことにより、生活のリズムができてきた。
- ・ 休日の昼食後の歯みがきは家族で声かけをし、忘れることが減ってきた。
- ・ 歯みがきチェックシートで“×” がつかないように、どうすればよいかを考え、“×” の数が減ってきた。
- ・ 矯正で歯医者へ行き、きれいにみがけていると言われるようになったり、朝や昼の歯みがきは安心して見ていられたり、学校に感謝している。
- ・ 学校で歯について学んできたことをもとに自分で考えて歯みがきをするようになった。
- ・ 健口会議、健口フェスティバルを通して、歯について家族で話す機会が増えた。

協力ありがとうございました！！

この「歯と口の健康」の取り組みから、児童の歯や口を大切にしようとする意識が高まり、行動にも大きな変化が見られるようになってきました。歯と口を守るための習慣づけには、家庭の大きな協力が不可欠でした。感謝申し上げます。3年間の取り組みから児童の変容が今後も良い習慣づけにつながり、一生、自分の体を大切にできるよう、児童を見守り励ましていただければ幸いです。

自分の歯は自分で守ろう！

- ① 自分の歯にあった歯みがきをしよう。
- ② すみずみまで、ていねいにみがこう。
- ③ 食べたら、みがく習慣をつけよう。
- ④ 歯に良い食べ物を食べよう。
- ⑤ 歯医者さんに定期的に行こう。



- (1) むし歯がある人で、治していない人
27.5% (3年前) → 24.7%
- (2) 歯みがきが上手にできていない人
35.2% (3年前) → 12.0%
- (3) 歯肉炎のうたがいがある人
33.8% (3年前) → 15.2%

※上記の%は全児童に対する割合です。

